

葉酸研修会の御案内

予約制

皆さんで葉酸に関する正しい知識を学び、

地域ぐるみで適正利用を推進しましょう！（おみやげ付き）

妊娠前からの葉酸サプリメント摂取は、神経管閉鎖障害（二分脊椎・無脳症等）のリスク低減のために厚労省が推奨しています。最新研究では、葉酸摂取・高ホモシステイン血症の改善が、先天奇形（神経管閉鎖障害、心奇形、口唇口蓋裂）・不育症・妊娠高血圧症候群・早産・低出生体重児・産後うつ病・児の自閉症のリスク低減に有用であることも示されています。

さらに、血中ホモシステイン値の低下は、動脈硬化を予防し、認知症や脳梗塞のリスクを減らすことから、健康寿命延伸の点からも注目されています。

今回は国内屈指のサプリメント・葉酸の研究者である（株）DHC 特別研究顧問 蒲原聖可医学博士を講師としてお迎えし、母子保健における葉酸の重要性や妊娠中に摂りたい栄養成分等について学びます。あわせて平塚市内における啓発の実際についても報告します。

日時：令和元年 11 月 28 日（木）午後 2 時から 4 時 30 分
（受付開始 午後 1 時 30 分）

会場：平塚市保健センター 2 階 健康増進室
（平塚市東豊田 4 4 8 - 3）

内容： 報告 「平塚市における葉酸の啓発の実際」
（平塚市健康課 課長代理・保健師 萩尾みゆき）

報告「助産師外来における葉酸の指導の実際」
（平塚市民病院 看護科産科病棟看護科長代理兼看護師長 川邊康子）

講演「母子保健における葉酸の果たす役割について」
～ 健やかな妊娠・出産・産後・成長のために～
講師 （株）DHC 特別研究顧問 健康科学大学客員教授
医学博士 蒲原聖可氏

対象：県内の自治体、医療機関、企業の医師、薬剤師、看護職、管理栄養士、興味のある方

申込：裏面受講申込書で FAX にてお申し込みください。

定員：80 名